

令和5年度「未来の技能者育成事業」体験授業実施結果報告書

2024.1.18(木)

事業コード	23-G-08	学校名	中津川市立苗木小学校		住所	中津川市苗木2083
実施日	11月10日(金)13:30~15:30			受講児童生徒数	58名(6年生58名)	
開講職種数	4職種	指導者数	8名	参観保護者数	0名	

学校アンケートの結果

1 体験授業全体を通して、満足していただける内容となりましたか

→ ①多くの児童生徒が、講話に傾聴し、積極的にものづくり活動に取り組むなど、大変満足できる内容であった

4 貴校の児童生徒が将来技能者を目指すに当たっての課題や、ご意見があればお聞かせください

→
・技能者の仕事(種類・内容・魅力)を知らない児童が多い。実際に見た経験がない。
・新しい学習や活動に対して、抵抗感が大きい。
・中津川市では、5年生児童を対象に市内の企業の見学(すご技プロジェクト)を行っている。講義と工場見学で、その企業の「すご技」に触れることはできる。しかし、今回のような体験をすることはできない。実際に体験をすることで作る楽しさや喜び、難しさや大変さを実感できることは、児童にとってとてもよい経験となり、ものづくりに対する強い興味関心につながるため、今回の事業は児童にとって大変よい機会となった。

会場担当教員アンケートの結果(4会場の先生)

1 この体験授業にて児童生徒にもものづくりの魅力や意義が伝わったと思いますか

①大変よく伝わった → ②ある程度伝わった →
③あまり伝わらなかった → ④全く伝わらなかった →

2 児童生徒の皆さんが技能者を目指すに当たっての課題と思われることを自由にお書きください

→
・最近の子は、根性がない。完璧を求めすぎてしまい、こだわりが強い。(左官会場)
・その職業の知識や奥深さを知らない児童が多いこと。
・保護者の方の認知度もあまり高くないこと。(以上、内装仕上げ施工会場)
・挑戦する心が弱く、ちょっとでもつまずくと諦めてしまう傾向の児童が多い。(貴金属装身具製作会場)
・その他、学校アンケート 質問4 の回答に同じ。

指導者アンケートの結果(4職種の各代表)

1 今回の授業は指導者として満足できる内容になったと思いますか

→ ①多くの児童生徒が、講話に傾聴し、積極的にものづくり活動に取り組むなど、大変満足できる内容であった

②興味関心を示さない児童生徒も少しはいたが、概ね満足できる内容であった

③興味関心を示さない児童生徒が多く、あまり満足できる内容ではなかった

④ほとんどの児童生徒が興味関心を示さず、まったく満足できる内容ではなかった

3
1

2 今後の業界における人材育成の課題についてお聞かせください。また、その課題の解決に関して、この体験授業の中でさらなる要望がもしありましたら、お聞かせください

・技能者の人材不足は今後さらに進みます。今現在の世代別職種の人数を棒グラフで見ると若手技能者の不足は明らかです。岐阜県独自の事業を、岐阜県発信で全国へ広めて頂けたら嬉しいですが、隣の愛知県にて技能五輪全国大会が開催されます。小学校・中学校・高校・近隣の岐阜県の子どもたちにも、生の若手技能者を見せることはできないでしょうか？若手技能者が活躍している姿は誰が見ても一番印象に残り、カッコいい・やってみよう・なってみようにつながるのではないのでしょうか？(左官職種)
・職人さんが体験授業へ行き、子どもたちに伝える事はとても良い事業です。今後もものづくりに興味をもってもらい、若手職人として入職してもらえたいことを願っています。(左官職種)
・小学生のうちから様々な職業に触れる事はとても良い事だと思います。私自身、置職人になったのは幼い頃から父の仕事に触れてきた事が大きいと思います。勉強や部活が忙しくなる前の小学生のうちに沢山の技能者の仕事(可能性)に触れさせてあげたいです。そしてその楽しさを伝えてあげたいです。それが将来の人材育成に繋がると思います。(畳製作職種)
・この事業を続けていく事で、一人でも多くの子供達が、私達の仕事に興味を持ち後継者となる人材に育ってくれる事を希望します。体験授業で専門分野の職人さんの話を聞いたり、ものづくりを体験することで、子供達も楽しく取り組んでいると思います。今後も体験授業を続けていく事が大切だと思います。(内装仕上げ施工職種)
・普段完成した物は目にするが、どのように作るのか、どのような事に注意しているかなど、職人の仕事にふれる事ができる体験授業はとても素晴らしい事だと思います。『いろいろな職種を体験できる・ものづくりの魅力を伝える』この事業が広まることを願います。職人を目指す子どもが増える事を期待しています。(貴金属装身具製作職種)

会場別の指導者数・受講者数・児童生徒アンケートの結果

【児童生徒 アンケートの質問】 今回の体験授業全体を通して、どれぐらい満足されましたか

		左官	畳製作	内装仕上げ施工	貴金属装身具製作
指導者数		3	2	2	1
受講児童生徒数		14	15	15	14
回答	とても満足した	12	13	7	12
	ある程度満足した	1	2	8	2
	あまり満足できなかった	1	0	0	0
	満足できなかった	0	0	0	0
	合計	14	15	15	14

		合計(左:人 右:%)	
指導者数		8	
受講児童生徒数		58	
回答	とても満足した	44	75.9
	ある程度満足した	13	22.4
	あまり満足できなかった	1	1.7
	満足できなかった	0	0.0
	合計	58	100

左官会場の様子



先生の感想

・普段、なかなか授業に前向きに取り組むことができない児童が、一生懸命メモを取って話を聞いていたり、作業に進んで取り組んでいた姿をみて、専門家の話を聞くことが大変有意義だと改めて感じました。失敗しても励ましていただいたり、上手にできると褒めていただいたりして、児童がとても楽しく活動することができました。

・初めて、小学生対象に講義をしていただいたとのことですが、パワーポイントの内容が端的でわかりやすく、6年生の歴史学習とつながる内容もあり、小学生でも理解することができました。たくさんの準備をありがとうございました。

児童生徒の感想

・壁を塗ることが最初は全く出来なかったが、色々なアドバイスを貰えたので最後まで出来た。思っていたよりもコテの扱いが難しかったが、講師の先生の説明が分かりやすくて、とてもやりやすかった。

・左官の人は1時間に20回壁を塗ってはがしてを繰り返すことができるのがすごいと思った。(動画を観て)

・壁塗り体験をする時、最初は中々コツを掴めなかったが、優しく講師の方が教えてくださったおかげでとても楽しくやれて嬉しかった。コースターづくりも楽しかった。

畳製作会場の様子



先生の感想

- ・普段接することの少ない職業のプロのお話を聞くことができ、児童にとっても、教師にとっても貴重な経験になった。
- ・畳職人になるためのロードマップや仕事内容など非常に詳しくお話していただき、参考になった。
- ・体験教室でも、児童はとても楽しみながら活動させて頂き、満足した表情で終わることができた。
- ・今後の職業選択の参考になるお話や体験をさせてもらうことができた。

児童生徒の感想

- ・畳のことに詳しく説明してくれたり、教えてくれて嬉しかった。また、お手本を見せながら教えてくれたので分かりやすかった。
- ・畳を作っている機械を動かしているところを見たかった。話は難しかったけど、畳の魅力などが分かって良い体験だと思った。
- ・畳のことにあまり知らなかったが、詳しく話を聞いて大変そうだけど楽しそうだなと思った。
- ・畳はかなり重いし、硬いけど、色々な働きをしているということが印象に残った。
- ・畳を実際に縫う体験ができてよかったし、自分の好きな柄でミニ畳を作ることができて良い経験になった。

内装仕上げ施工会場の様子



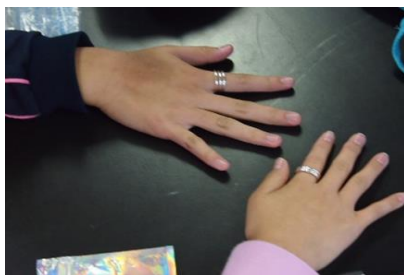
先生の感想

- ・製作実演では、畳1枚分ぐらいの大きな板に、手際よく壁紙を貼り付けてくださった。大きすぎて入り切らないので、途中カッターで切り取って貼り付けるのであるが、そのカットラインが精巧で、遠目には区別がつかず、匠の技に感動の声が上がっていた。
- ・一人一人の作業の進め具合に応じて、丁寧に指導を進めてくださり、児童は安心して体験活動に参加することができ、感謝です。
- ・体験活動では、児童の発達段階に応じた教材を準備していただき、与えられた時間でどの児童も自分の作品を完成させ、とても充実した時間を過ごすことができた。自分の力で日本の伝統技法の体験をやり遂げた経験は大きいと思う。ありがとうございました。

児童生徒の感想

- ・職業講話は写真付きの説明でとても分かりやすかったし、実際に作るのも綺麗にできた。
- ・内装仕上げは色々な道具を使うということが分かった。簡単に見えても結構大変なんだなと思った。
- ・壁貼りであんなにキレイに、つなぎ目なく貼れるんだと驚いた。父もこのような仕事をしているので、今度仕事について詳しく聞きたいと思った。
- ・製作実演を見たとき、同じ種類の2枚の壁紙をキレイにつなぎ目なく貼るのにとっても感動した。講話についても映像を使って説明してくれたから、より分かりやすく、また身近にある壁・床・天井などのことだったので興味深かった。

貴金属装身具製作会場の様子



先生の感想

- ・一つの物をつくるには、準備から製作までに多くの時間を費やしていることが、作業工程のVTRや実演の様子から児童も実感したようで感想にも書かれていた。
- ・体験活動は、芯金に巻き付けるだけの簡単に見える作業が、やってみるととても難しく、上手にできなくて投げやりになりそうになった児童もいたが、マイスターの先生が、手直しをしてくださったり、デザインを変えることで指のサイズに合うように教えてくださったりしたことで、最後までやりきることができた。自分の指にはめ、満足そうにしていた。
- ・指輪をつくることは難しいと思った児童が多かったが、自分でつくれた喜びが、もっと難しい物を作りたいという思いを持つことにつながる体験となった。作ることの楽しさと喜び、働くことの大変さを感じとる貴重な体験となった。
- ・講義や映像だけでなく、実際にものづくり体験ができたことが、児童にとって作る楽しさ、喜びを感じることができました。また、今日の指輪づくりのための材料準備の工程VTRを体験後に見せて頂いたことで、作品を作るまでには、いくつもの工程があることや多くの時間を費やしていることなど、今まで知らなかった仕事の裏側まで見せてくださったことが、印象に強く残ったようでした。
- ・体験授業にあたり、たくさんの準備ありがとうございました。

児童生徒の感想

- ・指輪を作るとき少し失敗してしまっただけで、楽しかった。一から物を作るのは時間もかかって大変そうだったと思った。
- ・私たちが使う材料(純銀の細い棒)を、1つ1つ作ってくださっていたことが印象に残った。1つ1つの手作業は、たくさんの工程があり大変だったが、楽しかった。
- ・先生が分かりやすく教えてくれたので、仕事の内容や大変さがよく分かった。もっと色々な物を作りたいと思った。
- ・指輪を作ったとき、純銀の細い棒を巻き付ける作業がとても難しかったが、完成したときには、とてもやりがいがあった楽しかったし嬉しかった。